

# イスパニア語学専攻

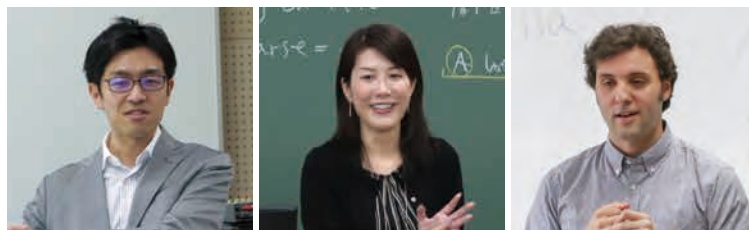
## Spanish Studies



本専攻では、イスパニア語の語学、言語学、およびイスパニア語圏の文学、文化をより深く専門的に学ぶことができます。イスパニア語の習得、イスパニア語教育の専門家を育成するプログラムも用意されています。

Students in our program are trained to perform any professional task related to Spanish language, linguistics, and the literatures and cultures of Spanish-speaking countries.

We also have a graduate program to create specialists of the acquisition and teaching of Spanish language.



### 研究指導担当教員 Faculty

Montserrat SANZ (モンセラット・サンス)

●教授/Professor

言語学理論、生成文法

(Syntax/Semantics interface, lexicon)

心理言語学(L2 acquisition processes, Sentence Processing, lexicon storage).

川口 正通 (かわぐち まさみち) Masamichi KAWAGUCHI

●准教授/Associate Professor

現代イスパニア語の統語論、意味論を専門とし、主に条件文や譲歩文をはじめとした複文の用法について研究をおこなっている。

Modern Spanish syntax and semantics.

Juan ROMERO DÍAZ (ファン・ロメロ・ディアス)

●准教授/Associate Professor

専門は第2言語としてのスペイン語習得で、主に統語論と意味論の関係性について研究している。

Spanish L2 acquisition, Syntax/Semantics interface

野村 竜仁 (のむら りゅうじん) Ryujin NOMURA

●教授/Professor

16世紀スペインにおける思想運動と黄金世紀のスペイン文学との関連について研究を行っている。

Spanish Renaissance literature

成田 瑞穂 (なりた みずほ) Mizuho NARITA

●教授/Professor

カルロス・フエンテスを中心とする20世紀以降のラテンアメリカ文学研究。

Latin American literature



## ナバラ大学大学院（スペイン）との 2つの修士の学位を同時に取得できる日本初のプログラム



### ナバラ大学とのダブル・マスタープログラム Double Master's Degree Program with Navarra University

2018年11月、本学大学院は、スペインのUniversidad de Navarraスペイン言語文化研究所 (ILCE) との間でダブル・マスタープログラムに関する協定を締結しました。

このプログラムでは、本学大学院の修士課程イスパニア語学専攻に入学後、1年生の後期よりスペイン、ナバラ大学大学院へ留学し、1年間スペイン語教育法を学びます。帰国後、本学での学修と併せて2年間の課程修了時に本学大学院とナバラ大学大学院の2つの修士の学位を同時に取得できるという日本初のプログラムです。

ILCEのプログラムは、アメリカで数々の業績を上げたエドゥアルド・ネゲルエラ博士 (Dr. Eduardo Negueruela) によって、2017年に新たにデザインされた先進的なスペイン語教育修士のプログラムです。ILCEでは、世界中から招へいされた教員による集中カリキュラムを、選抜された優秀な学生と共に受講することができます。同時に、有償の講師として留学生にスペイン語を指導する実習プログラムへの参加が可能です。



### ナバラ大学ダブル・マスタープログラム



Montserrat SANZ教授

ナバラ大学 (ILCE) には、教育を専門とする教員が多く在籍しており、教育に特化したカリキュラムは非常に洗練されています。私自身もカリキュラムの科目を担当しており、優秀な学生が多く参加する講義は、極めて高度で刺激的です。豊かな自然に囲まれた美しいキャンパスは、実り多い学生生活を形作るでしょう。あなたがもし国際レベルのスペイン語教員を目指しているのなら、このプログラムは最も相応しい選択といえるでしょう。

### 最近の修士論文等のテーマ Recent Master's Thesis Subjects

- ・ Tratamiento de los elementos que denotan cantidad y grado en japonés y español
- ・ Todo sobre las madres en los filmes de Almodóvar : influencia de la figura de la madre en la identificación de las mujeres y sus hijos
- ・ Los rasgos del artículo definido en español. Una propuesta didáctica para la enseñanza de los determinantes a hablantes nativos de japonés.
- ・ El futuro con <estar+gerundio> en el español de Perú y su relación con los verbos de movimiento.
- ・ Situación actual y perspectivas futuras para la enseñanza de la lengua española en los institutos de bachillerato de Japón

### 院生紹介 Message from a Student

#### なぜ修士課程に進学しようと思いましたか。

学部生の頃よりスペイン語の言語学に興味がありましたが、当時は諸事情により進学ではなく就職の道を選択しました。就職後も完全に進学への思いが消えたわけではなく、言語に対する学問的興味や疑問が湧き続けたため、本当にやりたいことを見定める目的も込めて進学を決意しました。

#### 入学する前と後で大学院に対するイメージはどのように変わりましたか。

入学前は、大学院で行われる授業とは学部と比べて専門性の高い内容を先生から教わるのだと想像していましたが。実際に入学すると、専門性が高いことはもちろん想像通りでしたが、先生から教わるというよりも「自分で興味のある分野を定め、研究し、その成果を発表し、先生や周りの学生からのフィードバックを通してさらに学びを深める」というサイクルの繰り返しであることが分かりました。インプットだけではなくアウトプットにも重点を置く、と

いったイメージです。“自分の考えをまとめ他人にわかりやすく伝える”という能力が鍛えられたように感じます。

#### なぜ神戸市外国語大学の大学院を選んだのですか。

スペイン語の言語学を本気で学びたい人間にとって最高の環境が用意されているからです。図書館にはスペイン語に関する文献が豊富に蔵書されており、まさに知の宝庫と呼べます。そして何よりも、学生の研究を正しい方向へ導いてくれる先生方の存在こそが、イスパニア語学専攻の最大の魅力です。

#### 修士課程進学を考えている方にメッセージをお願いします。

もし進学を迷っているのであれば、「なぜ進学したいのか、何を研究したいのか」についてぜひ今一度深く考えてみてください。その軸さえ明確に持ち続けることができれば、きっと怖いものはありません。時には真剣に、時にはケセラセラの精神で。頑張ってください!



平澤 綾乃  
Ayano HIRASAWA  
(2020年度修了生)